

構造改革特別区域計画

1 構造改革特別区域計画の作成主体の名称

高山市

2 構造改革特別区域の名称

乗鞍の郷丹生川どぶろく特区

3 構造改革特別区域の範囲

高山市の区域の一部（丹生川地域）

4 構造改革特別区域の特性

（１）位置と気候

本市は岐阜県の北部に位置しており、平成 17 年に 1 市 9 町村が合併し、東西に約 82 k m、南北に約 55 k m に及び、面積は 2,177.61 k m² でほぼ東京都と同じ面積を有する日本で最も広大な市である。東部には飛騨山脈、西には白山など山岳地帯が広がり、市域の約 9 割は森林に覆われている。

本地域は、市の東部に位置しており、面積は 225.47 k m² である。東には標高 3,026 m の剣ヶ峰を有する乗鞍岳やその山麓には五色ヶ原の森が広がっている。

本市の気候は、海から離れており、標高が 436 m から 3,190 m と高低差があることから、夏と冬や朝晩の気温差の大きい内陸性気候となっている。

このような自然が育む豊かな水資源と朝晩の寒暖差により、食味値の高い米が栽培できることから、稲作が盛んに行われている。

（２）人口

本市の人口は国勢調査によると平成 12 年の 97,023 人をピークに減少が進んでおり、令和 2 年には 84,419 人となっている。将来推計では令和 17 年に約 68,000 人まで減少することが予想されており、人口減少を見据えた今後のまちづくりが大きな課題となっている。

本地域の人口についても、平成 17 年の 4,739 人をピークに減少が進んでおり、令和 2 年には 3,983 人となっている。将来推計では令和 17 年に約 3,200 人まで減少することが予測されており、地域によってはその存続が難しくなることも想定されている。

（３）産業

①観光業

観光業は本市の主要産業の一つであり、外国人観光客が多く訪れる国際観光都市として、全国的にも有名である。

令和元年には、過去最高の約 473 万人の観光客数を記録し、外国人観光についても宿泊者数が約 61 万人と過去最高となった。その後、新型コロナウイルス感染症の影響により観光客数は大きく減少したものの、令

和6年には約442万人とコロナ化前の水準に戻りつつある。その内、外国人観光客については約77万人と過去最高を記録した。

本地域についても、観光業は重要な産業となっている。日本百名山の一つで標高2,702mにある豊平駐車場までシャトルバス等にて登れる乗鞍岳をはじめ、乗鞍岳の山麓に広がる五色ヶ原の森、標高900mと日本一高い場所に位置する飛騨大鍾乳洞、ほおのき平スキー場など雄大な自然を活かした観光資源が多く存在する。

また、河岸段丘に広がる田園風景や伝統的な農家住宅など、日本のなつかしい原風景が残っており、年間約36万人の方が本地域に訪れているが、10年前と比較すると観光客数は約10万人減少している。

②農業

本市は、高冷地の気象条件を活かした野菜の生産や飛騨牛をはじめとする畜産業の盛んな地域である。

本市における農畜産物の生産販売額は、令和6年で約266億円と過去最高の販売額となり、内訳は、耕種が約161億円、畜産が約105億円となっている。なお、耕種の内、米の販売額は約20億円となっている。

本地域における米の出荷状況はJAひだへの出荷ベースで本市全体の約25%となっており稲作の盛んな地域となっている。

また、寒暖差の激しい気候を利用した、夏秋トマトとハウレンソウの生産も盛んで、JAひだへの出荷額ベースで、夏秋トマトの生産額は20億円を超えている。

その他にも、へちまのような細長い形が特徴の在来かぼちゃを「宿讎かぼちゃ」と名付け、平成13年より地元の生産者で研究会を立ち上げ生産されている他、トマトジュースや宿讎かぼちゃを使用した焼酎やペイストの製造など加工品の製造も盛んに行われている。

なお、本市における稲作の状況については、耕作面積の減少や後継者不足が課題となっている。

5 構造改革特別区域計画の意義

本市は、地域の特性で述べたように観光業が主要産業の一つであり、特に外国人観光客が多く訪れている。しかしながら、多くの外国人観光客は旧高山市内に集中しており、丹生川など支所地域へ訪れる外国人は少ない状況である。

そんな中、乗鞍岳をはじめとする中部山岳国立公園が世界に誇れる観光地となるよう、自然を保護しながら活用し地域振興を図る「松本高山ビッグブリッジ構想実現プロジェクト」が、環境省主導のもと進められている。

このプロジェクトでは、高山市と松本市をつなぐルートを「大きな橋（ビッグブリッジ）」と位置付け、観光客に長期間滞在してもらえる魅力的な地域となるよう、体験プログラムの開発や観光資源の磨き上げなどを行うこととしている。

本地域はこのルートの概ね中央に位置していることから、このプロジェクトが実現することで、本地域を訪れる観光客、特に、日本ならではの体験を求めて

いる外国人観光客の増加が見込まれる。

そのため、本特例措置の活用により、どぶろくを提供する農家民宿や農家レストランを開業する人が増加し、より魅力のある地域となることで、これまで通過地点としか考えていなかった観光客も、本地域に訪れ宿泊していくことが期待でき、地域の活性化に繋がるものと考えている。

また、本市では特定農業者による特定酒類の製造事業の認定を、市町村合併前に旧荘川村と旧宮村の2地区が受けている。本市では、合併後もそれぞれの特色を活かした地域づくりが行われており、どぶろくについても、地域ごとに製造に至る歴史や背景が違うことから、特区計画を地域ごとに策定し、地域の特色を活かした取り組みが行われることで、相乗効果による高山市全体の活性化にも期待できる。

6 構造改革特別区域計画の目標

本特例措置の活用により、どぶろくを製造・提供する農家民宿や農家レストランが開業され、多様なサービスの提供を可能とすることで、より魅力のある地域づくりに繋げ、観光客数の増加を図る。

また、農業者が6次産業に取り組みやすい環境を整備することで、農業者の所得向上に繋がるだけでなく、どぶろくの製造をきっかけに米以外の農産物を活用した6次産業への波及にも期待できる。

7 構造改革特別区域計画の実施が構造改革特区区域に及ぼす経済的社会的効果

本計画の実施により、2件の特定酒類製造事業者が令和9年度までに製造を開始される見込みである。どぶろくを提供する他に、農家民宿で農業体験も提供することで、都市部の観光客の増加が見込まれ、都市と農村の交流の活性化に繋がるものとする。

(1) 新たな特産品の開発

特定酒類製造事業者の中には将来的に酒税法に規定されている年間最低製造数量（6kl）の基準を超える製造を想定している事業者もいることから、今後、本地域の特産品としての販売も期待できる。

区分	令和8年度目標	令和9年度目標
特定酒類製造事業者	1件	2件
どぶろく製造数量	600リットル	2,000リットル

(2) 観光客数の増加

どぶろくを提供する農家民宿や農家レストランが開業されることで地域に新たな魅力が生まれ、観光客数の増加が見込まれる。

区分	令和6年度実績	令和9年度目標
観光客数（丹生川地域）	368,887人	400,000人

※飛騨乗鞍観光協会調べによる

8 特定事業の名称

707 (708) 特定農業者による特定酒類の製造事業（構造改革特別区域法第 25 条）

(別紙 1)

1 特定事業の名称

707 (708) 特定農業者による特定酒類の製造事業 (構造改革特別区域法第 25 条)

2 当該規制の特例措置の適用を受けようとする者

構造改革特別区域内において、酒類を自己の営業場において飲用に供する業 (旅館、農家民宿、飲食店等) を営む農業者で、米 (自ら生産したもの又はこれに準ずるものとして財務省令で定めるものに限る。) を原料として特定酒類 (構造改革特別区域法第 25 条第 1 項第 2 号に掲げる酒類 (以下「濁酒」という。)) を製造しようとする者

3 当該規制の特例措置の適用の開始の日

本構造改革特別区域計画の認定を受けた日

4 特定事業の内容

(1) 事業に関与する主体

上記 2 に記載の者で、酒類製造免許を受けた者

(2) 事業が行われる区域

高山市の区域の一部 (丹生川地域)

(3) 事業の実施期間

上記 2 に記載の者が、酒類製造免許を受けた日以降

(4) 事業者により実現される行為や整備される施設

上記 2 に記載の者が濁酒の提供を通じて地域の活性化を図るために濁酒を製造する。

5 当該規制の特例措置の内容

当該規制の特例措置により、農家レストランや農家民宿等を営む農業者が米 (自ら生産したもの又はこれに準ずるものとして財務省令で定めるものに限る。) を原料として濁酒を製造しようとする場合には、酒類製造免許に係る最低製造数量基準 (6 キロリットル) が適用されず、酒類製造免許を受けることが可能となる。

これにより、農業者の 6 次産業への取り組みを推進するだけでなく、どぶろくを製造・提供する農家民宿や農家レストランが開業されることで地域に訪れる人も増加し、地域の活性化にもつながることから、当該特例措置の適用が必要である。

なお、当該特例措置により酒類の製造免許を受けた場合も、酒税の納税義務者として必要な申告・納税や各種記帳義務が発生するとともに税務当局の検査や調査の対象となる。本市は、無免許製造を防止するために、制度内容の広報周知に努めるとともに、特定農業者が酒税法の規定に違反しないよう、指導及び支援を行う。